

地域の病院で
健康法を学ぶ

住民の健康意識を高めようと、信楽中央病院が今年1月から始めた、生活習慣病について学ぶ連続講座の2回目が、2月15日に開催され、地域の人など26名が参加しました。

腹囲や血糖値などの測定のほか、今回は「血糖と食事」をテーマに医師や栄養士から講義を受け、食事方法など具体的なアドバイスに、参加者は熱心にメモをとっていました。

また、缶コーヒーと同カロリーの糖分をスティック砂糖で再現する実験や、いすを利用した運動も行われ、生活習慣を見直す機会となりました。

・日時／毎月第3水曜日 14時～15時
・場所／信楽保健センター
※初回の方のみテキスト代300円

第2回「しがらき健康塾」



▲リズムに合わせて運動する参加者

問い合わせ・申し込み
信楽中央病院
☎82-0249 ☎82-3060

茶の木の植樹で
思い出づくり

土山小学校・卒業記念植樹

土山小学校で2月20日、6年生児童39名が、卒業を記念して茶の木を植樹しました。

同校の同窓会が、特産である土山茶を知り、地域に誇りを持つとともに、小学校で過ごした思い出をいつまでも大切にしたいと茶の木の植樹を提案し、「ヤブキタ」と在来種4株を贈りました。

この木は、切りそろえずに自然に伸ばしていくもので、児童は、「大きなあれ」と声をかけながら心を込めて植えました。「卒業後、みんなで集まって、また見てみたい」と、記念樹を囲んだ再会の日を楽しみにしていました。



▲思い出を込めて植樹する土山小学校児童

甲賀の中世をひもとく

甲賀市史第2巻
刊行記念講演会

甲賀市史第2巻「甲賀の中世」の刊行を記念した講演会が、2月26日、甲南忍の里プラザで行われ、約200名の歴史ファンが集まりました。

市史の編集に携わった奈良大学文学部教授河内将芳氏、京都大学非常勤講師尾下成敏氏を講師に招き、甲賀の中世について、文献などを紹介しながら詳しく説明されました。

参加者は中世戦国時代の甲賀に思いを馳せながら熱心に聞き入っていました。

また、会場では市史の先行販売も行われ、多くの人が買い求めていました。



▲講演に聞き入る参加者

さまざまなジャンルの
音楽があふれる

サントピアミュージックフェスタ

サントピア水口共同福祉施設で、3月6日、「サントピアミュージックフェスタ」が開かれ、甲賀市勤労青少年ホームで練習に励むバンドを中心に11のグループが出演しました。

高校生バンドからお父さん世代のバンドまで幅広い年齢層の出演者が、ロック、ジャズ、アカペラ、ギターアンサンブル、ダンスなど多彩なステージを繰り広げました。

激しいステージや美しい歌声、なじみのある曲で会場を盛り上げるなど、それぞれの魅力あふれる演奏に、観客からは惜しみない拍手が送られました。



▲練習の成果を発表する高校生バンド

個性豊かな力作並ぶ

第7回甲賀市美術展覧会が、2月25日から3月4日まで、あいこが市民ホールと碧水ホールで開催されました。

立体・書・平面・工芸・写真の5部門に274点の応募があり、審査の結果全作品が入選し、展示されました。

会場には、日頃の創作活動の成果である多彩な作品が並び、来場者は、個性豊かな作品の鑑賞を楽しみました。

各部門の甲賀市長賞受賞者は次の皆さんです。(敬称略)

- ・立体／牛原 龍一「絆KIZUNA」
- ・書／白田 雅子「静中動」
- ・平面／福澤 昭吉「静寂」
- ・工芸／清水 修美「みず辺」
- ・写真／田中 乙美「フィニッシュ」

野菜栽培学習会



▲図や写真などで分かりやすい説明が行われる

「農産物直売所への出荷に向けた春夏野菜の栽培学習会が、2月29日と3月1日に、小川会館と甲南情報交流センター、JAこが本所で行われました。

市では、市内で生産履歴のある野菜を、安心・安全な「甲賀野菜」と位置付け、ブランド化を進めています。

学習会は、甲賀地域農業センターが主催し、市内の野菜生産者を中心に全体で200名を超える参加者がありました。

需要があるもののほか、コンニャクやかんぴょうなど地域性のある野菜の栽培方法やポイント、農薬の適正使用について説明があり、参加者は熱心にメモをとっていました。

甲賀野菜

安心・安全な「甲賀野菜」の
充実をめざして

第7回甲賀市美術展覧会



▲創作活動の成果が並ぶ会場